



APIC GUI の概要

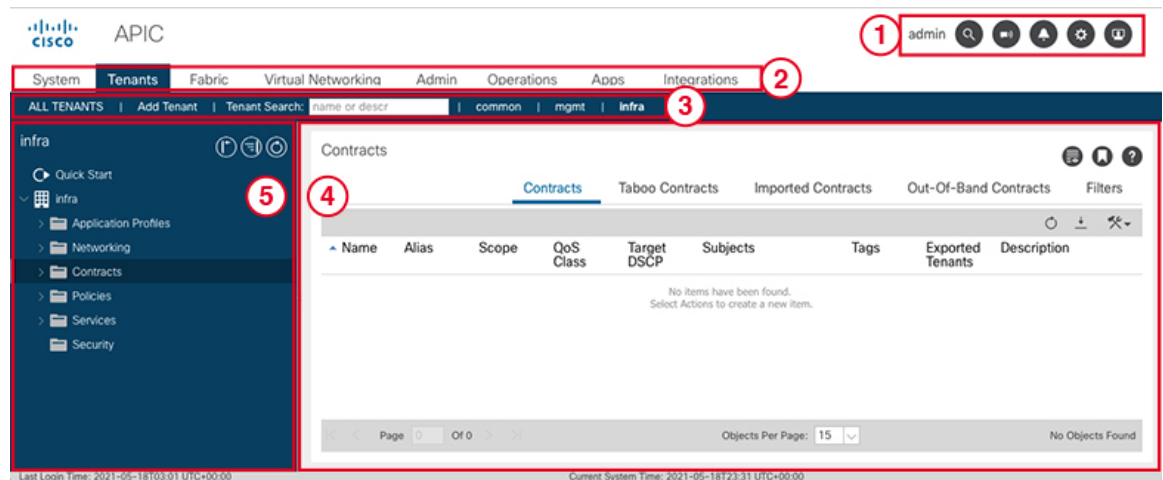
この章で説明する内容は、次のとおりです。

- [GUI の概要](#) (1 ページ)
- [メニュー バーおよびサブメニュー バー](#) (2 ページ)
- [ナビゲーション ウィンドウ](#) (10 ページ)
- [\[Work\] ペイン](#) (11 ページ)
- [インターフェイスのカスタマイズ](#) (13 ページ)
- [単一ブラウザセッション管理](#) (14 ページ)
- [導入の警告とポリシーの利用情報](#) (14 ページ)
- [ポートのグラフィカル設定](#) (15 ページ)
- [GUI 内の API 交換の表示](#) (16 ページ)
- [GUI アイコン](#) (19 ページ)
- [リリース 6.1\(x\) の次世代ユーザー インターフェイス](#) (20 ページ)
- [次世代ユーザー インターフェイスのプレビュー](#) (24 ページ)
- [機能拡張と改善](#) (25 ページ)

GUI の概要

APIC GUI は、ACI ファブリックの設定とモニタリングを行うための、ブラウザ ベースのグラフィカル インターフェイスです。GUI は、システム全体の論理および物理コンポーネントすべてに対し、階層的なナビゲーションを行えるように編成されています。GUI の主要なコントロール領域を次の図に示します。

図 1: APIC の GUI 領域



これらの領域の機能は、次のリンクで説明されています:

1. メニューバーツール: [を参照メニューバーおよびサブメニューバー \(2 ページ\)](#)
2. メニューバー: [を参照メニューバーおよびサブメニューバー \(2 ページ\)](#)
3. サブメニューバー: [メニューバーおよびサブメニューバー \(2 ページ\)](#)
4. 作業ウィンドウ: [\[Work\] ペイン \(11 ページ\)](#)
5. ナビゲーションウィンドウ: [ナビゲーションウィンドウ \(10 ページ\)](#)

ナビゲーションウィンドウの下に最終ログインが表示され、現在のユーザが最後にログインした時の日時が表示されます。

GUI を操作して設定を変更したり情報を取得したりすると、GUI は、REST API メッセージを交換することによって、基盤であるオペレーティングシステムと通信します。[GUI 内の API 交換の表示 \(16 ページ\)](#) で説明されている API インспекタ ツールを使用すれば、これらの API メッセージを観察できます。

メニューバーおよびサブメニューバー

メニューバーは、APIC GUI の上部に表示されます。メニューバーでは、メインの構成タブや、検索、通知、および基本設定などのツールにアクセスできます。メニューバーのすぐ下にはサブメニューバーがあり、各選択したメニューバーのタブごとに、特定の構成エリアを表示します。サブメニューバーのタブは、メニューバーのタブごとに異なります。また特定の構成または権限レベルによっても変わります。



ヒント APIC GUI での設定手順では、**Fabric > Fabric Policies** のような表記が用いられています。この例は、メニューバーの **Fabric** タブをクリックし、それからサブメニューバーの **Fabric Policies** タブをクリックすることを意味しています。

メニューバーのずっと右には、次のメニューバー ツールがあります:

メニューバーのツール	説明
username	現在ログインしているローカル ユーザの名前。
	検索 (7 ページ)
	Multi-Site Manager の起動 (7 ページ)
	フィードバック (7 ページ)
	アラート (8 ページ)
	ツール (8 ページ)
	ヘルプ (9 ページ)
	マイ プロファイルの管理 (9 ページ)

個々のメニューバーのタブとツールについては、続くセクションで説明します。

メニューバーのタブ

[System] タブ

システム全体の状態のサマリー、その履歴、およびシステムレベルの障害のテーブルを収集および表示するには、**[システム]** タブを使用します。

さらに、**System** タブは次の機能を提供します。

- **System Settings** サブメニューでは、グローバル システム ポリシーを設定することができます。
- **Smart Licensing** サブメニューでは、ライセンスのステータスを表示することができます。
- **Active Sessions** サブメニューでは、ユーザ セッションを表示することができます。

[Tenants] タブ

メニュー バーの **Tenants** タブは、テナント管理を実行するために使用します。サブメニュー バーには、すべてのテナントのリスト、**Add Tenant** リンク、および 3 つの組み込みテナントと最近使用されたテナント 2 つまでのリンクが表示されます。

- テナントには、承認されたユーザのドメインベースのアクセス コントロールをイネーブルにするポリシーが含まれます。承認されたユーザは、テナント管理やネットワーク管理などの権限にアクセスできます。
- ユーザは、ドメイン内のポリシーにアクセスしたりポリシーを設定するには読み取り/書き込み権限が必要です。テナントユーザは、1 つ以上のドメインに特定の権限を持つことができます。
- マルチテナント環境では、リソースがそれぞれ分離されるように、テナントによりグループユーザのアクセス権限が提供されます(エンドポイントグループやネットワークなどのため)。これらの権限では、異なるユーザが異なるテナントを管理することもできます。

組み込みのテナントは次のとおりです:

- **[common]** テナントは、ファブリックの全テナントの共通動作を指定するポリシーを定義するために事前に設定されたテナントです。共通テナントで定義されたポリシーはどのテナントでも使用可能です。
- **[infra]** テナントは、ファブリックのインフラストラクチャに関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。
- **[mgmt]** テナントは、ホストとファブリック ノード(リーフ、スパイン、およびコントローラ)のインバウンドとアウトオブバウンドの接続に関連した構成を行うための、事前に設定されたテナントです。



(注) ポートのレイヤ2構成については、ポートのフィルタリングを行うために、ノードとパスフィールドに入力できます。

[Fabric] タブ

[ファブリック] タブには、サブメニュー バーに次のタブが含まれます。

- **[インベントリ]** タブ: ファブリックの個々のコンポーネントを表示します。

- **[ファブリックポリシー]** タブ：モニタリングおよびトラブルシューティングのポリシーとファブリック プロトコルの設定またはファブリック最大伝送単位（MTU）の設定を表示します。
- **[ACCESS POLICIES]** タブ：システムのエッジポートに適用するアクセス ポリシーを表示します。これらのポートは、外部と通信するリーフ スイッチ上にあります。

[Virtual Networking] タブ

仮想マシン（VM）のさまざまなマネージャのインベントリを表示および設定するには、**[仮想ネットワーク]** タブを使用します。個別の管理システムへの接続（VMware vCenter または VMware vShield など）を設定できるさまざまな管理ドメインを設定し作成できます。これらの VM 管理システム（API のコントローラとも呼ばれます）によって管理されるハイパーバイザ および VM を表示するには、サブメニュー バーの **[インベントリ]** タブを使用します。

[Admin] タブ

認証、許可などの管理機能、アカウントिंग機能、ポリシーのスケジューリング、レコードの保持と消去、ファームウェアのアップグレード、および syslog、Call Home、SNMP などの制御機能を実行するには、**[管理]** タブを使用します。

[Operations] タブ

[操作] タブには、ファブリック リソースの計画とモニタリングのために次の内蔵ツールが用意されています。

- **可視性 & トラブルシューティング**：ファブリックの指定されたエンドポイントの場所を示し、L4 L7 デバイスを含むトラフィック パスが表示されます。
- **容量ダッシュボード**：エンドポイント、ブリッジドメイン、テナント、コンテキストなどの設定可能なリソースの使用可能な容量が表示されます。
- **EP トラッカー**：リーフ スイッチおよび FEXes に仮想およびベア メタルのエンドポイントの接続および切断を表示できます。
- **可視化**：トラフィック マップの可視化を提供します。

キャパシティ ダッシュボード

キャパシティ ダッシュボードは、エンドポイント、ブリッジドメイン、テナント、コンテキストなどの設定可能なリソースの使用可能なキャパシティが表示されます。ダッシュボードには、次のタブが含まれています。

- **[ファブリック キャパシティ（Fabric Capacity）]**：ファブリック内の管理対象オブジェクトのキャパシティを表示します。各タイルには、各オブジェクトの現在のキャパシティと最大キャパシティ、および使用されている最大キャパシティのパーセンテージが表示されます。一部のタイルにカーソルを合わせると、詳細情報を表示できます。

- **[リーフ キャパシティ (Leaf Capacity)]** : Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) が管理する各リーフ スイッチの管理対象オブジェクトのキャパシティを表示します。
 - すべてのオブジェクトについて、GUIには現在のリソース使用率と最大リソース キャパシティ、および使用されている最大リソース キャパシティのパーセンテージが表示されます。
 - 一部のオブジェクトのデータは、ESG MAC アドレスのローカルとリモートなどのサブカテゴリに分割されます。
 - MAC、IPv4、および IPv6 アドレスのデータは、ローカルアドレスとリモートアドレスの合計数を示します。
 - /32 ルートおよび /128 ルートのデータは、次の情報を提供します。
 - **UC** : IPv4 /32 または /128 ユニキャスト ルートの合計。この値は、ゼロにリセットされることなく、各間隔で保持されます。
 - **EP** : IPv4 /32 または /128 エンドポイントの合計。この値は、ゼロにリセットされることなく、各間隔で保持されます。
 - **MCast** : IPv4 /32 または /128 マルチキャスト ルートの合計。この値は、ゼロにリセットされることなく、各間隔で保持されます。
- **[スイッチ (Switch)]** 列の **[プロファイルの構成 (Configure Profile)]** ボタンをクリックすると、そのスイッチの転送スケール プロファイルを構成できます。
- 行の他の部分ををクリックすると、そのスイッチの詳細なキャパシティ使用状況情報を表示できます。**絶対** エントリを持つリソースの場合、これは現在のリソース使用率です。/32 および /128 ルートの場合、**[絶対 (Absolute)]** は、使用されているユニキャスト ルート、エンドポイント、およびマルチキャスト ルートの合計です。**パーセント** は、使用される最大のリソース キャパシティのパーセンテージです。

APIC リリース 6.1 (4) 以降、[容量ダッシュボード (Capacity Dashboard)] タブのパフォーマンスが大幅に向上し、ここに表示されるさまざまな要素の表示時間が短縮されました。次には、他の重大な機能の拡張されています：

- 各リソースのステータス表示は、**[リソース使用状況 (Resource Usage)]** に応じて異なります。**[リソース使用状況 (Resource Usage)]** 列にカーソルを合わせると、リソースの使用状況のステータスを確認できます。使用可能なステータスインジケータは次のとおりです：
 - 適合
 - アプローチ制限
 - アプローチ上限
 - 違反制限

- Opflex エージェントと Opflex レイヤ 2 エンドポイントは、[リーフスイッチ容量 (Leaf Switch Capacity)] タブの 2 つの新しいエントリです。[リソース使用率 (Resource Usage)] 列の下に表示されている数字をクリックすると、選択したリーフのエントリのリストが表示されます。
- [リダイレクト先モニタリング (Redirect Destination Monitoring)] は、[ファブリック キャパシティ (Fabric Capacity)] タブの新しいエントリです。テナント、ESG などの他の標準規格メトリックは、引き続き表示されます。

[Apps] タブ

[アプリ] タブは、APIC にインストールまたはアップロードされたすべてのアプリケーションを表示します。タブでは、APIC 管理者が APIC のパッケージ化されたアプリケーションをアップロード、アップグレード、インストール、アンインストールできます。

[インテグレーション (Integrations)] タブ

すべてのサードパーティ インテグレーションを表示するには、[インテグレーション (Integrations)] タブを使用します。

メニューバーのツール

検索

検索フィールドを表示するには、[Search] アイコンをクリックします。検索フィールドでは、名前またはその他の固有フィールドによってオブジェクトを検索できます。

図 2: 検索



検索機能では、ワイルドカード (*) を使用できます。

Multi-Site Manager の起動

Multi-Site Manager のアイコンをクリックして、Multi-Site Manager を起動します。Multi-Site Manager を使用すると、サイト APIC を起動できます。

図 3: Multi-Site Manager の起動



フィードバック

フィードバックメニューバーアイコンをクリックして、Cisco にコメントを送信します。

図 4: Feedback



アラート

アクティブなアラートのリストを表示するには、アラート メニュー バー アイコンをクリックします。システムアラートがある場合は、アラートのアイコンに数字バッジが表示され、アクティブなアラートの数を示します。重大なシステム通知がある場合は、アラートのアイコンは赤色で点滅します。アラートを表示するには、次のアイコンをクリックします。

図 5: [アラート (Alerts)]



アラートのアイコンの点滅を止めるには、アラートのリストからすべての重大アラートを削除します。重大アラートの **Close** ボタンが無効になっている場合には、アラートをクリアする前に、原因となっている問題を解決する必要があることを示しています。

ツール

システム ツールにアクセスするには、次のメニュー バー アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから項目を選択します。

図 6: ツール



以下の選択項目を使用できます:

- **ACI ファブリック セットアップ (ACI Fabric Setup)** : ACI ファブリック セットアップを開きます。このパネルは、基本的な APIC インフラストラクチャをセットアップするのに役立ちます。
- **Show API Inspector** — API インスペクタを表示します。これは APIC の組み込みツールで、タスクを実行するためにやりとりされる、GUI と APIC オペレーティング システムの間の内部 API メッセージを表示できるようにします。詳細については、[GUI 内の API 交換の表示 \(16 ページ\)](#) を参照してください。
- **Start Remote Logging** — ロギング 情報をリモート URL に転送します。
- **Object Store Browser** — 管理対象オブジェクト ブラウザ (バイザー) を開きます。これは APIC に組み込まれているユーティリティで、管理対象オブジェクトを (MO) をブラウザによりグラフィカルに表示します。

- **Show Debug Info** — GUI の下部にステータス バーを表示します。現在の管理対象オブジェクト (MO) やシステム時刻などの情報を表示します。ステータス バーが表示されているときには、この選択項目は **Hide Debug Info** に変わります。
- **Config Sync Issues** — [設定オブジェクトの保留中の解決 (Configuration Objects Pending Resolution)] パネルを開きます。このパネルは、APIC でまだ有効になっていないユーザ設定可能なオブジェクトに関連するトランザクションがあるかどうかを示します。パネルの情報をを使用して、デバッグに役立てることができます。



(注) グローバル システム設定は **System > System Settings** で構成できます。

ヘルプ

ヘルプ ツールにアクセスするには、次のメニュー バー アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから項目を選択します。

図 7: ヘルプ



以下の選択項目を使用できます:

- **[ヘルプ (Help)]** : API ドキュメントおよび APIC へのリンクを表示します。
- **[新機能 (What's New)]** : 最新の機能を示すスプラッシュ画面を表示します。
- **About** — APIC のバージョンを表示します。

マイ プロファイルの管理

設定とログイン ユーザの設定 (preferences) を設定するには、次のメニュー バー アイコンをクリックし、ドロップダウンリストから項目を選択します。

図 8: マイ プロファイルの管理



以下の選択項目を使用できます:

- **[ブックマーク (Bookmarks)]** : ユーザーが設定できるブックマーク メニューへのリンクが表示されます。

お気に入りアイコンが表示されるメニュー ()] アイコンをクリックしてブックマークことができます。

- **自分のパスワードを変更** : 現在ログイン中のローカルユーザのパスワードを変更します。
- **My SSH キーを変更** : 証明書ベースのログインに使用されるユーザの公開 SSH キーを変更します。
- **変更 My X509 証明書** : ログインのユーザの X.509 形式の証明書を変更します。
- **My アクセス許可を表示**]: ユーザのロールベースの読み取りを表示し、ドメインとアクセス可能なオブジェクトの権限を記述します。
- **設定** : 全般的な GUI 設定を変更します。
 - **ツリーの選択に注意してください** : ナビゲーション ツリーを保持する GUI 拡張ウィンドウに戻るときに有効化します。たとえば、このプロパティを有効にして、テナント] タブのナビゲーション ツリーを展開すると、ファブリック] タブをクリックし、タブに戻り、テナント、ツリーが拡張されたままします。
 - **ツリーの区切り線の位置を保持する** : ツリー区切り線を目的の位置にドラッグした後 ツリー区切り線の位置を保持する GUI を有効にします。
 - **成功した場合に通知を無効に** : 成功ダイアログボックス通知を非表示します。
 - **ログイン時の導入警告を無効に** : 無効にする、導入警告ダイアログ ボックス ログインするときに行います。 [導入の警告とポリシーの利用情報 \(14 ページ\)](#) を参照してください。
 - **デフォルトのテーブルのページ サイズ** : GUI table size(テーブル サイズ、テーブルのサイズ)を設定します。
 - **UI のすべてのセクションを表示する** : 非表示の UI 設定オプションが表示されます。
 - **ログイン時の新表示** : 最新の機能を示す、ログイン時スプラッシュ画面を表示します。
 - **Single-Browser Session (SBS) の有効化** : APIC GUI にログインし、それぞれの新しいタブまたはウィンドウからログインすることなく、追加のブラウザタブやウィンドウを開くことができます。「[単一ブラウザセッション管理 \(14 ページ\)](#)」を参照してください。
- **展開の設定を変更する**]: 有効にし、導入通知の範囲を設定します。 [導入の警告とポリシーの利用情報 \(14 ページ\)](#) を参照してください。
- **ログアウト** : APIC 設定 GUI を終了します。

ナビゲーション ウィンドウ

サブメニュー バーの下にある APIC GUI の左側にある **[ナビゲーション (Navigation)]** ペインを使用して、サブメニュー カテゴリのすべての要素に移動できます。

各サブメニューカテゴリのアラーム、**ナビゲーション** ペインは、そのカテゴリに関連するオブジェクトは、論理および物理の階層ツリーとして構成されています。通常、これらのオブジェクトは、ポート、ポリシー、またはその他のオブジェクトのグループを表します。**Navigation** ウィンドウでオブジェクトを選択すると、オブジェクトの詳細が **Work** ウィンドウに表示されます。

内のオブジェクトを右クリックしたとき、**ナビゲーション**] ペインで、する可能性がありますが表示など、次のアクションの1つ以上のオブジェクトに関連する実行可能なアクションのメニュー。

- **削除** : オブジェクトを削除します。
- **Create <type of="" object="">** : 新しいオブジェクトを作成します</type>。
- **名前を付けて保存...** JSON または XML 形式でオブジェクトとプロパティをローカルファイルにダウンロードします。
- **Post...** オブジェクトとそのプロパティを既存のローカルファイルにエクスポートします。
- **Share**— オブジェクトの URL を表示します。URL をコピーし、他のユーザに送信できます。
- **オープンでオブジェクトストア ブラウザ** : Visore、オブジェクトとそのプロパティを表示する組み込みユーティリティでオブジェクトを開きます。この情報は、またはAPIツールを開発するためのトラブルシューティングに役立つ可能性があります。
- **クローン** : オブジェクトのコピーを作成します。このアクションは、新しい契約または既存の契約またはポリシーに基づいてポリシーを取得するために役立ちます。



(注) [Navigation] ペインの任意のコンテナ、たとえば [Tenant] の下の [Application Profiles] に 40 以上のプロファイルがある場合、プロファイルをクリックして [Navigation] ペインでそれを展開することはできません。[Work] ペインから使用するプロファイルを選択して展開する必要があります。

[Work] ペイン

[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関する詳細を表示するには、APIC GUI の右側にある [Work] ペインを使用します。

[Work] ペインは、次の要素で構成されます。

- **タブが表示されるコンテンツ領域**。これらのタブを使用して、[Navigation] ペインで選択したコンポーネントに関連する情報にアクセスすることができます。コンテンツ領域に表示されるタブは、選択されたコンポーネントにより異なります。

- 一部のコンポーネントでは、コンポーネントに関連した概念的な情報へのリンクが、右上



隅のリストのアイコンで表されています。

- ほとんどのページをブックマーク可能で、ブックマークのリストからブックマークを選択して、簡単にページに戻ることができます。

ブックマーク リンクは、メニュー バーの **[ユーザー プロファイルおよび基本設定 (User Profile and Preferences)]** アイコンからアクセスできます。

- ページでは「お気に入り」としてタブをマークできます。ページに移動するたびに、表示されているデフォルト タブになります。この機能は、**[作業 (Work)]** ペインのタブでのみ有効です。お気に入りとしてメニュー バーをマークできません。

作業ウィンドウの共通ページ

作業ペインには、特定のタスクのためのメニューだけでなく、このセクションで説明する、何種類かの専用メニューも表示されます。

[Quick Start] ページ

最初の [Quick Start] ページには、多くの APIC メニューとサブメニューが表示されます。タブの目的をまとめており、ステップバイステップでの方法と一般的に用いられる手順のビデオへのリンクを提供し、タブ内のよく用いられるサブセクションへのショートカットリンクを用意しています。 **System > QuickStart** からアクセスできる、全体の [Quick Start] ページは、よく用いられる基本的な手順を実行する点で助けとなり、ステップバイステップの手順、利用可能な概念についての情報、そして GUI の主要な機能エリアへのリンクを提供しています。

[Dashboard] ページ

[Dashboard] ページは、ACI システムと主要なシステム コンポーネントのステータスを一目で理解できるようにまとめて表示します。これには健全性スコアの傾向、健全性スコアがしきい値を下回っているコンポーネント、および障害の回数が含まれます。健全性スコアのしきい値を設定すれば、コンポーネントがいつダッシュボードに表示されるかを調整できます。 **System > Dashboard** で表示されるシステム ダッシュボード ページには、ACI システム全体の健全性がまとめられています。一方、 **Fabric > Inventory > Pod n > component > Dashboard** で表示されるスイッチ ダッシュボード ページには、スパインおよびリーフ スイッチごとの健全性と障害がまとめられています。

[Summary] ページ

[ナビゲーション (Navigation)] ウィンドウの多くのトップレベル フォルダは、サブフォルダにリンクしている、[Work] ウィンドウのタイルベースのサマリ ページに表示されます。 **[ファブリック (Fabric)] > [インベントリ (Inventory)] > [ポッド n (Pod n)]** で表示されるもののような一部のサマリ ページには、主要なコンポーネントと、コンポーネントごとの簡潔な健全性および障害情報をまとめているタイルが含まれています。 **[ファブリック (Fabric)] > [ファブリック ポ**

リシー (**Fabric Policies**) > [ポリシー (**Policies**)] で表示されるような他のサマリ ページには、収められているフォルダが提供している設定エリアについて記述するタイルが含まれています。

インターフェイスのカスタマイズ

APIC GUI の命名

ACI コントローラ クラスタは、3 個以上の APIC で構成されます。場合によっては、APIC を表示する際に役立つ場合があります。次の手順で APIC GUI の見出しに独自の名前を追加します。

手順

-
- ステップ 1 APIC メニュー バーで、[システム (**System**)] > [システム設定 (**System Settings**)] を選択します。
 - ステップ 2 [ナビゲーション (**Navigation**)] ペインで、[APIC ID 基本設定 (**APIC id Preferences**)] をクリックします。
 - ステップ 3 [作業 (**Work**)] ペインで、[GUI エイリアス (**GUI Alias**)] ボックスに目的の APIC 名を入力します。
 - ステップ 4 [Submit] をクリックします。`
GUI の左上にある括弧内に APIC 名が表示されます。
-

CLI または GUI へのログイン バナーを追加する

ユーザが CLI または GUI にログインするときに表示されるバナーを定義することができます。CLI バナーは、パスワードのプロンプトの前に端末に出力される、シンプルなテキスト文字列です。APIC CLI のバナーと、それとは別のスイッチ CLI のバナーを定義できます。GUI のバナーは、APIC の URL にアクセスしたとき、ユーザのログイン認証の前に表示されます。GUI のバナーは、目的の HTML をホストしているサイトの URL として定義されます。

手順

-
- ステップ 1 APIC メニュー バーで、[システム (**System**)] > [システム設定 (**System Settings**)] を選択します。
 - ステップ 2 [ナビゲーション (**Navigation**)] ペインで、[APIC ID 基本設定 (**APIC id Preferences**)] をクリックします。
 - ステップ 3 [作業 (**Work**)] ペインで、次のフィールドに値を入力します。
 - a) APIC CLI バナーを設定するには、**Controller CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。

- b) スイッチ CLI バナーを設定するには、**Switch CLI Banner** テキストボックスにバナーのテキストを入力します。
- c) APIC GUI バナーを設定するには、**GUI Banner (URL)** テキストボックスに、必要な HTML をホストしているサイトの URL を入力します。

(注)

URL のサイトの所有者は、情報提供のバナーを表示する iFrame を配置できるようサイトで許可を設定する必要があります。サイトの所有者が `x-frame-option` を `deny` または `sameorigin` に設定すると、URL がポイントしているサイトは表示されません。

ステップ 4 [送信 (Submit)] をクリックします。

単一ブラウザセッション管理

Cisco APIC リリース 4.0(1) から、APIC GUI にログインし、それぞれの新しいタブまたはウィンドウからログインすることなく、追加のブラウザタブやウィンドウを開くことができます。この動作はデフォルトでは無効になっており、メイン メニュー バー ツールの **[ユーザー プロファイルおよび基本設定 (User Profile and Preferences)]** > **[設定 (Settings)]** にある **[単一ブラウザセッション (SBS) を有効にする (SBS) (Enable Single-Browser Session (SBS))]** チェックボックスをオンにして有効にできます。

別のクレデンシャルを使用して別のタブまたはブラウザのウィンドウから APIC にログインする場合、単一ブラウザセッション機能が無効になっていることを確認します。

導入の警告とポリシーの利用情報

Deployment Warning Settings を構成することにより、他のリソースやポリシーに影響を及ぼす可能性のあるポリシーを変更または削除した際に、ポリシーの使用情報が自動的に表示されるようにすることができます。ポリシーの利用情報では、ユーザが現在変更または削除しているポリシーがどのリソースおよびポリシーを使用しているかをユーザが確認することができます。テーブルには、特定のポリシーを使用するノード、およびこのポリシーを使用するほかのポリシーが表示されます。デフォルトでは、利用情報は、ユーザがポリシーを変更しようとするたびにダイアログボックス内に表示されます。また、いつでも画面下部の **Show Usage** ボタンをクリックして同じ情報を表示できます。

Deployment Warning Settings ダイアログボックスでは、ポリシーの使用情報を表示する導入の通知の範囲を有効にし、変更することができます。このダイアログボックスには、**Change Deployment Settings** を選択して表示できます。これは、メニュー バー ツールの **User Settings and Preferences** ドロップダウンリストからアクセスできます。または **Policy Usage Information** ダイアログボックスのボタンで表示できます。

Policy タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログボックスの右上) を選択しているときには、次のポリシー オプションを設定できます:

- (グローバル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]: APIC 全体にわたり、すべてのポリシーの削除または修正に対して、[Deployment Warning] の通知を有効にします。
- (ローカル) [Show Deployment Warning on Delete/Modify]: 特定のポリシー構成に対して、[Deployment Warning] 通知のためのルールを設定します。
 - [Use Global Settings]: [(Global) Show Deployment Warning on Delete/Modify] で選択した設定を使用します。
 - [Yes]: ポリシーの構成の変更を送信する前に、[Deployment Warning] の通知を表示します。このブラウザセッションでのみ有効です。
 - [No]: ポリシーの構成の変更を送信する前に、[Deployment Warning] の通知を表示しません。このブラウザセッションでのみ有効です。

History タブ (**Deployment Warning Settings** ダイアログボックスの右上) を選択しているときには、以前の導入の警告のイベントのテーブルと、**監査ログ**のエントリを表示できます。

ポートのグラフィカル設定

APIC GUI は、ファブリックのリーフスイッチ上でポート、ポート チャネル、および仮想ポート チャネルを設定し、ダイナミック ブレークアウト用のポートを設定し、FEX スイッチのインターフェイスをリンクするためのグラフィカルな方法を提供します。この設定機能は、GUI の次の場所に存在します。

- **Fabric > Inventory > Topology**
- **Fabric > Inventory > Pod**
- **Fabric > Inventory > Pod > Leaf**
- **Fabric > Inventory > Pod > Spine**

作業ウィンドウの **Interface** タブで、+ ボタン (左上) をクリックし、設定する 1 つ以上のスイッチを選択し、**Add Selected** をクリックします。複数のスイッチを選択するには、**Ctrl** キーを押しながらクリックまたは **Shift** キーを押しながらクリックしてください。

スイッチは、ポートおよびリンクとともに、グラフィカルに表示されます。ブレークアウトポートを設定した場合には、サブ ポートを含むブロックがリーフ図の下に表示されます。



(注) リーフ スイッチから **Interface** タブをクリックすると、リーフスイッチが自動的に追加されます。

構成するインターフェイスを選択します。インターフェイスを選択すると、使用可能な設定ボタンが表示されます。選択したインターフェイスとその場所に応じて、ページの上部にある次のボタンのいずれかをクリックすることができます。

- **L2**— レイヤ 2。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **PC**— ポート チャンネル。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **VPC**— 仮想ポートチャンネル。2 つのスイッチ図で少なくとも 1 つのインターフェイスをクリックすると表示されます。
- **FEX**— ファブリック エクステンダ。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **Breakout**— ブレイク アウト モード。スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。
- **ファブリック** : ファブリック インターフェイスにポリシーを追加します。ファブリック ポートに適切なポートをクリックすると表示されます。
- **アップリンクおよびダウンリンク** : 適切なアップリンクをダウンリンクに変換します (逆も同じ)。
- **Spine**— スイッチ図で 1 つ以上のリーフ インターフェイスをクリックすると表示されます。

GUI 内の API 交換の表示

APIC グラフィカル ユーザー インターフェイス (GUI) でタスクを実行すると、GUI は内部 API メッセージを作成してタスクを実行するためのオペレーティングシステムに送信します。APIC の組み込み型ツールである APIC インスペクタを使用して、これらの API メッセージを表示およびコピーできます。ネットワーク管理者は、主要操作を自動化するためにこれらのメッセージを複製したり、API を使用する外部アプリケーションを開発するためにこれらのメッセージを例として使用できます。

手順

-
- ステップ 1** APIC GUI にログインします。
 - ステップ 2** APIC ウィンドウの右上隅で、システム ツール アイコンをクリックしてドロップダウン リストを表示します。
 - ステップ 3** ドロップダウン リストで、[Show API Inspector] を選択します。
[API Inspector] が新しいブラウザ ウィンドウで開きます。
 - ステップ 4** [API Inspector] ウィンドウの [Filters] ツールバーで、表示する API ログ メッセージのタイプを選択します。

表示されたメッセージは選択されたメッセージのタイプに応じて色分けされます。次のテーブルに、使用可能なメッセージタイプを表示します。

名前	説明
trace	トレース メッセージを表示します。
debug	デバッグ メッセージを表示します。このタイプには、ほとんどの API コマンドと応答が含まれます。
info	情報メッセージを表示します。
warn	警告メッセージを表示します。
error	エラー メッセージを表示します。
fatal	重大メッセージを表示します。
all	このチェックボックスをオンにすると、他のチェックボックスすべてがオンになります。他のチェックボックスのいずれかをオフにすると、このチェックボックスもオフになります。

ステップ 5 [Search] ツールバーで、正確な文字列に対し表示されるメッセージまたは正規表現で表示されるメッセージを検索できます。

次の表に、検索のコントロールを示します。

名前	説明
検索	このテキスト ボックスに、直接検索の文字列を入力するか、または regex 検索の正規表現を入力します。入力に応じて、ログ リストの最初に一致したフィールドが強調表示されます。
Reset	[Search] テキスト ボックスの内容を削除するには、このボタンをクリックします。
Regex	[Search] テキスト ボックスの内容を検索の正規表現として使用するには、このチェックボックスをオンにします。
Match case	検索で大文字と小文字が区別されるようにするには、このチェックボックスをオンにします。
Disable	検索を無効にし、ログ リストの検索一致結果の強調表示をクリアするには、このチェックボックスをオンにします。
Next	ログ リストを次の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Previous	ログ リストを前の一致したエントリまでスクロールするには、このボタンをクリックします。このボタンは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。

名前	説明
Filter	一致しない行を非表示にするには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。
Highlight all	すべての一致したフィールドを強調表示するには、このチェックボックスをオンにします。このチェックボックスは、検索がアクティブである場合にのみ表示されます。

ステップ 6 [Options] ツールバーで、表示されるメッセージを並べ替えることができます。

次の表に、使用可能なオプションを示します。

名前	説明
Log	ロギングをイネーブルにするには、このチェックボックスをオンにします。
Wrap	ログリストの水平スクロールを無効にするために、行の折り返しをイネーブルにするには、このチェックボックスをオンにします。
Newest at the top	ログエントリを逆の時系列で表示するには、このチェックボックスをオンにします。
Scroll to latest	最新のログエントリに迅速にスクロールするには、このチェックボックスをオンにします。
Clear	ログリストを削除するには、このボタンをクリックします。
Close	API インспекタを閉じるには、このボタンをクリックします。

例

次の例では、APIC インспекター ウィンドウの 2 つのデバッグ メッセージを示します。

```
13:13:36 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/infraInfra.json
response: {"imdata":[{"infraInfra":{"attributes":{"instanceId":"0:0","childAction":"","dn":"uni/infra","lcOwn":"local","name":"","replTs":"never","status":""}}}]}
```

```
13:13:40 DEBUG - method: GET url: http://192.0.20.123/api/class/l3extDomP.json?
query-target=subtree&subscription=yes
response: {"subscriptionId":"72057598349672459","imdata":[]}
```

GUI アイコン

表 1: APIC GUI に頻繁に表示されるアイコン

アイコン	説明
	検索 (7 ページ)
	アラート (8 ページ)
	マイ プロファイルの管理 (9 ページ)
	ツール (8 ページ)
	このページをブックマーク
	現在のメニュー ページに関連したコンセプトの情報を表示
	クイック スタート
	クイック スタートのビデオを再生
	クイック スタートの手順を表示
	関連するセクションへのリンク
	トポロジ
	ポッド

アイコン	説明
	ツリー ビューを折りたたむ
	ツリー ビューを展開する
	すべてのノードを折りたたむ
	アクションのドロップダウンリストを表示
	表示されている情報を更新
	ファイルをダウンロード
	ファイルをアップロード

障害、統計情報、およびヘルス レベルのアイコン

表 2: APIC GUI に表示される障害のシビラティ（重大度）レベル

アイコン	説明
	クリティカル：このアイコンは、シビラティ（重大度）がクリティカルな障害レベルを示します。
	メジャー：このアイコンは、シビラティ（重大度）がメジャーな障害レベルを示します。
	マイナー：このアイコンは、シビラティ（重大度）がマイナーな障害レベルを示します。
	警告：このアイコンは、警告を必要とする障害レベルを示します。

リリース 6.1(x) の次世代ユーザー インターフェイス

この Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) 6.1(x) リリースでは、最新の簡素化された GUI を含む次世代ユーザー インターフェイス（UI）のプレビューが導入されています。このプレビューでは、GUI の今後の発展がどんなものになるか知ることができます。新しい

GUIでグレー表示されている選択肢は、このプレビューには存在しませんが、今後のリリースで追加される予定です。プレビューを使用して構成を変更することはできませんが、将来のリリースで新しい GUI が利用可能になったら、構成を変更できます。

図 9: 新しい GUI (21 ページ) に、リリース 6.1.2 の GUI を示します。

図 9: 新しい GUI

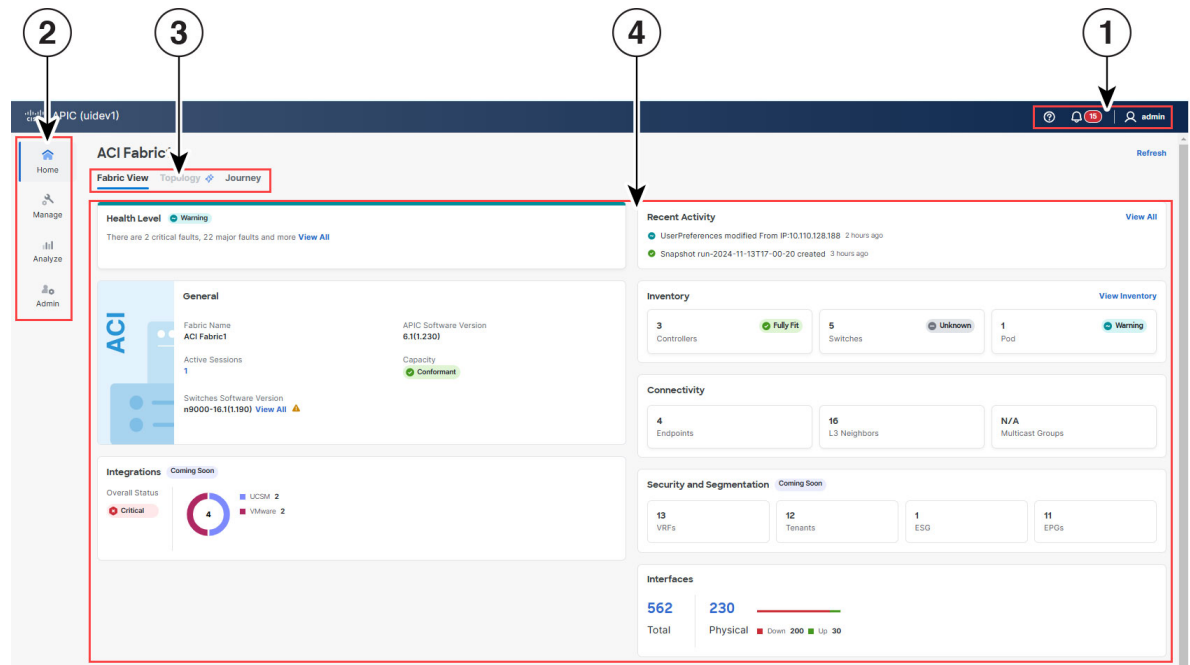


表 3: 新しい GUI のエリア (21 ページ) では、新しい GUI のエリアについて説明します。

表 3: 新しい GUI のエリア

図表番号	説明
1	[ツール (Tools)] エリア
2	[ナビゲーション (Navigation)] エリア
3	[タブ (Tabs)] エリア
4	作業領域

[ツール (Tools)] エリア

このエリアには、GUI ページに関係なく表示される基本ツールが含まれています。

- [ヘルプ (Help)] : 次の選択肢があるメニューを開きます。
- [バージョン情報 (About)] : Cisco APIC リリース、著作権の年、および現在のシステム時刻を表示します。

- **[APICファブリックのセットアップ (APIC Fabric Setup)]** : ファブリックでまだ構成していないものを判断するのに役立ちます。
- **[ヘルプセンター (Help Center)]** : より一般的に使用されるドキュメントの一部へのリンクを提供します。
- **[オブジェクトストア ブラウザを開く (Open Object Store Browser)]** : 管理対象オブジェクトブラウザ(バイザー)を開きます。これは Cisco APIC に組み込まれているユーティリティで、管理対象オブジェクト (MO) をブラウザによりグラフィカルに表示します。
- **Show API Inspector**: Opens the API Inspector, which is a built-in tool of the Cisco APIC that allows you to view the internal API messages between the GUI and the Cisco APIC operating system to execute tasks
- **[通知 (Notifications)]** : Cisco APICに関する重要な問題に関する通知を表示します。ドロップダウンメニューを使用して、すべての通知を表示するか、特定の重大度の通知のみを表示するかを選択できます。メニューには、現在発生している障害の重大度のみが含まれます。**[すべて表示 (View All)]** をクリックして、テーブル内のすべての障害を表示することもできます。
- **[プロファイル (Profile)]** : 次の選択肢があるメニューを開きます。
 - **[既存の UI に切り替え (Switch to existing UI)]** : 既存の (従来の) GUI に切り替えます。
 - **[ユーザー設定 (User Preferences)]** : ユーザー設定を構成します。
 - **[パスワードの変更 (Change Password)]** : パスワードを変更します。
 - **[ユーザー証明書の変更 (Change User Certificate)]** : ユーザー証明書を変更します。
 - **[SSH キーの変更 (Change SSH Key)]** : 証明書ベースのログインに使用されるユーザーの公開 SSH キーを変更します。
 - **[ログアウト (Logout)]** : Cisco APICからログアウトします。

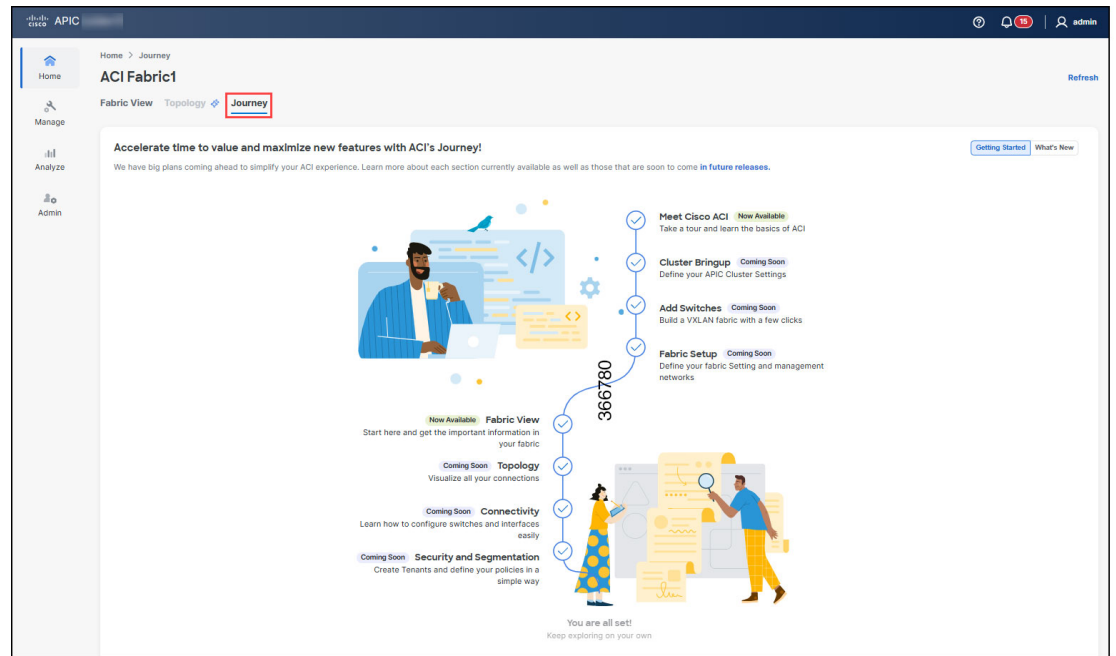
[ナビゲーション (Navigation)] エリア

これは、すべての GUI ページに存在する Cisco APICのコアナビゲーションです。

- **[ホーム (Home)]** : ファブリックに関する情報を表示できます。このエリアには、次のタブがあります。
 - **[ファブリックビュー (Fabric View)]** : ファブリックに関するさまざまな情報を表示します。青色のテキストと**コントローラ**、**スイッチ**、および**ポッド**をクリックすると、それらに関する詳細情報を表示できます。
 - **[トポロジ (Topology)]** : ファブリックのトポロジをグラフィカルに表示します。
 - **[ジャーニー (Journey)]** : Cisco APICの主な機能を示し、新しい GUI の実行プランを表示し、今後の機能とその機能のプレビューを提供します。

ほとんどのステージには **[詳細情報 (Tell Me More)]** ボタンがあります。ダイアログが開き、そのステージに関連付けられている GUI の部分に関する詳細情報（スクリーンショットなど）が表示されます。「近日公開」とラベル付けされたステージの場合、ダイアログには GUI のその部分の今後の開発の概要が表示され、スクリーンショットには GUI がどのように表示されるかが示されます。

図 10: Cisco ACI ジャーニー



- **[管理 (Manage)]** : 次の情報を表示および構成できます。
 - **[インベントリ (Inventory)]** : コントローラ、スイッチ、およびポッドに関する情報を表示します。
 - **[テナント (Tenants)]** : テナントに関する情報を表示します。
 - **[ポリシーグループ (Policy Groups)]** : ポリシーグループに関する情報を表示します。
 - **[ポリシー (Policies)]** : 構成されたポリシーに関する情報を表示します。
 - **[ドメインとプール (Domains and Pools)]** : ドメインとプールに関する情報を表示します。
 - **[ソフトウェア管理 (Software Management)]** : Cisco APICおよびスイッチのファームウェアをアップグレードできます。
 - **[モニタリングの宛先 (Monitoring Destinations)]** : callhome、SNMP、TACACS などのモニタリングの宛先に関する情報を表示します。
 - **[スイッチとインターフェイス (Switches and Interfaces)]** : スイッチとインターフェイスに関する情報を表示します。

- **[分析 (Analyze)]** : 次の情報を表示できます。
 - **[障害 (Faults)]** : ファブリックの問題が原因で Cisco APIC が発生させた障害を示します。
 - **[履歴とログ (History and Logs)]** : 障害レコード、イベント レコード、監査ログなど、さまざまなレコードとログを表示します。
 - **[テクニカルサポート (Tech Support)]** : Cisco Technical Assistance Center (TAC) に連絡するときに提供するテクニカル サポート ログをエクスポートできます。
- **[管理 (Admin)]** : 次の項目を使用または構成できます。
 - **[バックアップと復元 (Backup and Restore)]** : Cisco APIC 設定をバックアップおよび復元できます。
 - **[認証 (Authentication)]** : Cisco APICにログインするためのユーザーの認証方法を構成できます。
 - **[アクティブなセッション (Active Sessions)]** : Cisco APICにログインしているユーザーを表示します。
 - **[統合 (Integrations)]** : Cisco APICと統合したサードパーティ製品に関する情報を表示します。
 - **[ライセンス (Licensing)]** : Cisco APICとその機能を使用するためのアクティブなライセンスに関する情報を表示します。
 - **[システム設定 (System Settings)]** : Cisco APICを構成できます。

[タブ (Tabs)] エリア

このエリアには、選択したコアナビゲーションに応じて変化するタブが含まれています。タブを使用すると、そのコアナビゲーションのサブセクションに移動できます。

作業領域

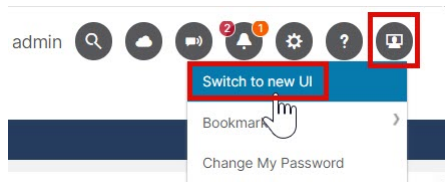
このエリアは、表示しているページに応じて変わります。作業エリアには、ステータスが表示され、設定されたオブジェクトなどを表示するためのリンクが含まれています。青色のテキストはリンクで、クリックすると詳細情報を表示したり、設定を変更したりできます。

次世代ユーザー インターフェイスのプレビュー

このリリースでは、次世代のユーザーインターフェイス (UI) のプレビューが導入されています。これには、最新の簡素化された Cisco Application Policy Infrastructure Controller (APIC) GUIが含まれています。次世代ユーザーインターフェイスをプレビューするには、次のステップを実行します。

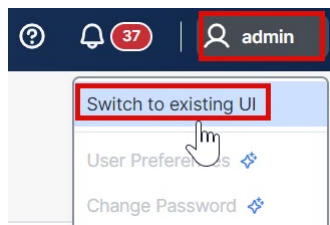
手順

- ステップ 1** 任意のページの右上にあるプロフィールアイコンをクリックし、[新しい UI に切り替える (Switch to new UI)] を選択します。



グレー表示されている新しい GUI では何も表示されません。これらのページは将来のリリースで追加される予定です。

- ステップ 2** 構成を変更できるように元の GUI に戻すには、任意のページの右上にあるプロフィールアイコンをクリックし、[既存の UI に切り替える (Switch to existing UI)] を選択します。



機能拡張と改善

ACI6.1.2 リリースには、使いやすさの向上、より詳細な情報、より少ないクリックでの迅速なナビゲーションを実現するために、多数の UI の変更点が含まれています。

表 4: ACI リリース 6.1.2 の GUI の更新

自宅	[ファブリックビュー (Fabric View)]	カラー コーディング、追加のカード、ピル型アイコン、詳細情報へのリンク： • [正常性レベル (Health Level)] > [全般 (General)] 情報と [概要 (Overview)]、[障害 (Faults)]、および [履歴 (History)] タブ • 監査ログ、イベントレコード、およびセッションログ による最近のアクティビティ情報 • コントローラ、スイッチ、およびポッドの詳細を含むインベントリ情報 • エンドポイント、L3 ネイバー、およびマルチキャストグループとの接続情報 • 合計および物理の詳細リスト、ダッシュレット、およびカードを含むインターフェイス情報 • ファブリック キャパシティまたはリーフ スイッチ キャパシティ 情報へのキャパシティ ハイパーリンク
----	----------------------------	---

管理	> インベントリ	
----	----------	--

> コントローラ[コントローラ (Controller)] 画面には、テーブル内のコントローラのタイプ（物理または仮想）が表示されます。

[コントローラ (Controller)] を選択し、コントローラを選択します。

• > [履歴 (History)] > [履歴タイムライン

(Historical Timeline)]

過去 1 時間または 1 日のすべての正常性スコアがグラフィカルに表示されます。

- [インターフェイス (Interfaces)] > [物理インターフェイス (Physical Interfaces)] を選択し、インターフェイス ID を選択します。インターフェイス ID や CDP/LLDP ネイバー情報など、物理インターフェイスの詳細が表示されます。

> [Switches (スイッチ)] > スイッチを選択します。

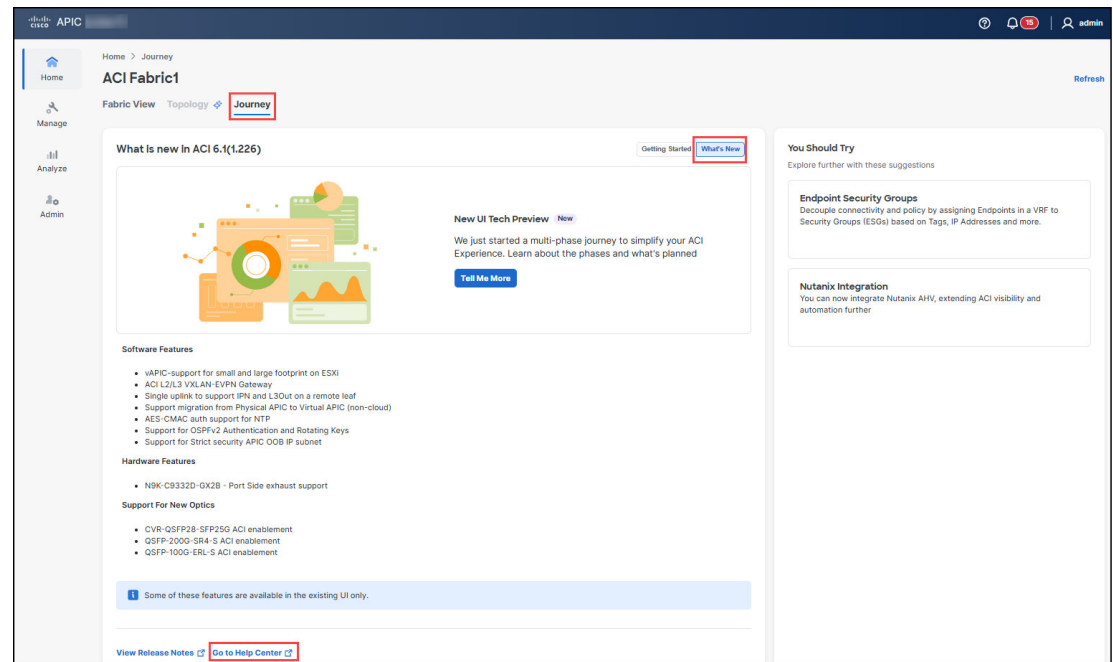
- スイッチ ビューのグラフィックが表示されます。コンポーネントにカーソルを合わせると、ポップアップウィンドウが表示されます。

- 下部の [ラック (Rack)] をクリックします。ルーム、フロア、ビルディング、スイッチのロール、ファブリックの状態、バージョン、および正常性を示すサマリーカードを示すラックの詳細が表示されます。

		• >[履歴 (History)] > [履歴タイムライン (Historical Timeline)] . 過去 1 時間または 1 日のすべての正常性スコアがグラフィカルに表示されます。 >[Pods (ポッド)] > ポッドを選択します。 • 正常性レベル、一般情報、最近のアクティビティ、インベントリの詳細などの正常性の概要情報が表示されます。 • >[履歴 (History)] > [履歴タイムライン (Historical Timeline)] . 過去 1 時間または 1 日のすべての正常性スコアがグラフィカルに表示されます。
テーブルの設定	歯車アイコン	• 歯車をクリックし、右からテーブルの [構成 (Configuration)] ウィンドウのスライドをクリックします。 • 各インターフェイスのリストからカテゴリを選択します。 設定は、ユーザーが変更を加えたブラウザでのみ、ログアウト後も保持されます。
ヘルプ	疑問符のアイコン	ヘルプセンター

右上端の疑問符のアイコン以外にも、[ヘルプ (Help)] メニューにアクセスできる方法が用意されました。[ホーム (Home)] メニューから、[ジャーニー (Journey)] > [新着情報 (What's New)] タブをクリックします。[新着情報 (What's new)] ウィンドウが表示されます。下部にある [ヘルプセンターに移動 (Go to Help Center)] をクリックします。

図 11 : ACI 6.1.2 の新機能



524533

翻訳について

このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。